

綿 スフ 織物情報

2023年(令和5年) 10月号 Vol. 1891

発行所: 一般財団法人 日本綿スフ機業同交会
東京都港区西麻布 1-8-7 綿工連会館 2F
TEL(03)3403-9671 FAX(03)3403-9679
URL: <https://www.jcwa.jp>

主 な 内 容

織産連「繊維産業における責任ある企業行動実施宣言」の実施について／「日本綿スフ織物工業組合連合会」清算終了総会開催／綿工連綿's倶楽部委員会開催／綿工連産地の展示会開催・出展予定／9月の綿工連産地の展示会出展／主な補助金・助成金の申請スケジュール／電気・ガス価格激変緩和対策事業の延長／経産省「繊維産業における責任ある企業行動ルール形成戦略研究会」新設／経産省「繊維製品における資源循環システム検討会」報告書取り纏め／11月は下請取引適正化推進月間／インボイス制度支援措置／綿工連産地・企業の新聞記事一覧(2023年9月)／特許公開情報

●織産連「繊維産業における責任ある企業行動実施宣言」の実施について

日本繊維産業連盟は、繊維産業における外国人技能実習制度の法令違反など人権分野の課題改善に向けた取組の一環として、「責任ある企業行動実施宣言」を実施する。

人権課題に真摯に向き合う取組を実践している企業が、その取組について自ら情報発信する場がなく、対外的に見えにくい状況にあるため、織産連が昨年公表した「繊維産業における企業行動ガイドライン」の趣旨を理解し、同ガイドラインに沿って人権尊重の取組を進めることに賛同する繊維関連企業が人権への取組内容について「責任ある企業行動実施宣言」を行い、自ら公表する。同時に織産連に登録することにより、経済産業省並びに同連盟のホームページにおいて公表する。

この取組により、日本の繊維産業における人権尊重の取組がより一層拡大するとともに、可視化されることとなる。

なお、本宣言は同連盟の団体会員に加盟していない企業でも趣旨に賛同すれば宣言を行い、登録することができる。

綿工連傘下では9月末時点で50社が宣言を行った。

○「繊維産業における責任ある企業行動実施宣言」の実施について



○「繊維産業における責任ある企業行動ガイドライン」のダウンロード



●「日本綿スフ織物工業組合連合会」清算結了総会開催

9月12日(火)、日本綿スフ織物工業組合連合会(綿スフ工連)は綿業会館において清算結了総会を開催した。綿スフ工連は今年5月26日に開催された臨時総会で解散した後、清算人が一連の解散手続きを行った。結了総会においては決算報告書、清算事務報告書の承認を受けた。

日本綿スフ織物工業連合会(綿工連)と一般財団法人日本綿スフ機業同交会(同交会)はこれまで通り存続・活動する。

●綿工連綿's倶楽部委員会開催

9月16日(土)、綿工連綿's倶楽部は大阪市において今年度第1回の委員会を開催。7産地の9委員と江南産地から1名が出席し、6月に開催した全国交流会の総括、綿's倶楽部の今後の体制と活動について検討した。

●綿工連産地の展示会開催・出展予定

a) 「コダワリノヌノ 2023」

10月10日(火)～12日(木)、渋谷区文化総合センター大和田 2Fギャラリー大和田
○カネタ織物(天龍社)

b) 「ファッションワールド東京2023秋展」

10月10日(火)～12日(木)、東京ビッグサイト
川上織物・小円織物・コンドウファクトリー「播州織」内、服部テキスタイル(播州)、
播州織工業協同組合

c) 「Textile Network Japan 東京展 2024-2025A/W」

10月19日(木)～20日(金)、EBiS 303(渋谷区恵比寿)
○杉浦テキスタイル・辻村染織「HCN(浜松コットンネットワーク)」内、
福田織物(天龍社)、遠孫織布(播州)

d) 「JFW-Japan Creation 2024」 10月31日(火)～11月1日(水)、東京国際フォーラム

○岡山県織物構造改善工業組合(ショーワ、丸進工業)

○高島織物工業協同組合「第38回ビワタカシマ2025春夏素材展」

川島織布、駒田織布、坂尾織物、杉岡織布、高麻、本庄織布、マスダ、
高島晒協業組合

*「ビワタカシマ大阪展」は2024年1月18日(木)～19日(金)綿業会館にて開催。



- e) JFW-Premium Textile Japan 2024 A/W (JFW-JCと同時開催)
○古橋織布(遠州)
○「井原デニム」岡本テキスタイル、クロキ、日本綿布(備中)
○カイハラ(広島)
○倉敷染(岡山県織物染色工業組合)
- f) 「ビジネスマッチングフォーラム vol.12」 11月21日(火)～22日(水)、綿業会館
大城戸織布(播州)(21日のみ)
*大阪商工会議所主催、せんば適塾(関西ファッション連合(KanFA))共催
- g) 「播州織フェア2023」
11月22日(水)～23日(木)、西脇ロイヤルホテル

●9月の綿工連産地の展示会出展

9月の綿工連産地・企業の展示会出展実績は下記の通り。

- a) 「第96回東京インターナショナルギフト・ショー秋2023」「第14回LIFE×DESIGN」
9月6日(水)～8日(金)、東京ビッグサイト
○杉浦テキスタイル・辻村染織「遠州織物」内、丸山繊維産業(奈良)、
小円織物・コンドウファクトリー・橋本裕司織布「播州織」内、
篠原テキスタイル「福山北商工会」内(広島)

●主な補助金・助成金の申請スケジュール

- a) 事業再構築補助金

第11回公募開始: 8月10日(木)
申請受付: 9月13日(水)
申請締切: 10月6日(金) 18時



- b) ものづくり補助金

第16回公募開始: 7月28日(金)
申請受付: 8月18日(金)
申請締切: 11月7日(火) 17時



- c) 小規模事業者持続化補助金

第14回受付開始: 9月12日(火)
申請締切: 12月12日(火)

*事業支援計画書発行の受付締切: 12月5日(火)

* 第15回申請締切は後日公表予定(9月末現在)

商工会連合会地区



商工会議所地区



d-1) IT導入補助金(通常枠)

7次締切分: 10月30日(月)17時

8次締切分: 11月27日(月)17時



d-2) IT導入補助金(セキュリティ対策推進枠)

7次締切分: 10月30日(月)17時

8次締切分: 11月27日(月)17時



d-3) IT導入補助金(デジタル化基盤導入枠・デジタル化基盤導入類型)

10次締切分: 10月16日(月)17時

11次締切分: 10月30日(月)17時

12次締切分: 11月13日(月)17時

13次締切分: 11月27日(月)17時



d-4) IT導入補助金(デジタル化基盤導入枠・商流一括インボイス対応類型)

4次締切分: 10月30日(月)17時

5次締切分: 11月27日(月)17時



d-5) IT導入補助金(デジタル化基盤導入枠・複数社連携IT導入類型)

3次締切分: 10月 2日(月)17時

4次締切分: 11月27日(月)17時



e) 事業承継・引継ぎ補助金

第7回次申請開始: 9月15日(金)

申請締切: 11月17日(金)



f) 省エネルギー投資促進支援事業費補助金(◎指定設備導入事業等)

2次公募: 6月30日(金)に終了、予算を超える申請により3次公募の予定なし

g) 雇用調整助成金

令和5年4月1日以降の休業等については一定の支給要件のもと通常制度となった。



○雇用調整助成金ガイドブック(令和5年9月29日現在)

2024年1月から雇用調整助成金の支給額算定方法が改定となる。



※新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者への支援パンフレット(随時更新)



●電気・ガス価格激変緩和対策事業の延長

経済産業省は、本年1月から実施している電気・都市ガスの小売事業者などを通じて料金の値引きを行う「電気・ガス 価格激変緩和対策」の延長を決定した。9月使用分に対する措置を当面、今年12月使用分まで、高圧電気1.8円/kWh、低圧電気3.5円/kWh、都市ガスは15円/m³値引きする。

●経産省「繊維産業における責任ある企業行動ルール形成戦略研究会」新設

経済産業省は、有識者から成る「繊維産業における責任ある企業行動ルール形成戦略研究会」を新設し、9月21日に第1回会議を開催した。

本研究会は、繊維産業においても必須となりつつあるサステナビリティ対応の一環として、アパレル企業などが取引先工場に対して、自社あるいは第三者による監査を実施する環境配慮や人権対策などの監査に関する監査要求事項・評価基準を策定することが目的。企業ごとに異なる監査基準や欧米を中心に形成された認証制度への対応で、国内工場が直面している膨大な負担とコストの解決に当たる。事務局は製造産業局生活製品課で、今後12月頃まで3回前後の会議を経て、来年1月をめどに最終取り纏めを行う予定。

グローバルな視点や日本の繊維産業の実態を踏まえた監査要求事項・評価基準を策定し、将来的にはその認証制度の確立も視野に活用を促し、更には今後日本の繊維産業がグローバルなビジネス展開を維持・発展し、国際競争力強化に繋げることを目指す。

○第1回繊維産業における責任ある企業行動ルール形成戦略研究会



●経産省「繊維製品における資源循環システム検討会」報告書取り纏め

9月28日、経済産業省は本年2023年1月に設置した「繊維製品における資源循環システム検討会」について、全7回の検討会での議論を踏まえ、政策対応の方向性について報告書を取り纏めた。

報告書では、「回収」「分別・繊維再生」「設計・製造」「販売」の各段階における現状と課題、今後の取り組みの方向性を提示した。「分別・繊維再生」段階では、分別・選別の効率化に向けた自動選別技術の開発やトレーサビリティ情報のデジタル化、複合素材繊維の分離・再生技術の開発、染色加工技術等の水消費量の少ないプロセスの開発など、「設計・製造」段階では、「環境配慮設計ガイドライン」の策定と法制度上の位置づけの検討、繊維製品におけるマテリアルフローの更なる緻密化、ガイドライン準拠製品に対する新たな表示

のあり方、製造事業者に対する支援措置の検討などが示された。

サプライチェーンの国内回帰、価格の適正化を含めた繊維製品供給量の適正化、製品の長寿命化なども今後の検討課題とする。

今後は秋をめどに、産業構造審議会の繊維産業小委員会を再開し、「回収」「分別・繊維再生」「設計・製造」「販売」の諸課題について具体化に向けた制度整備等の検討、その他の論点についても議論を行い、対応を検討する。

繊維産業の競争力を強化する観点から資源循環システム構築を確実に進めるため、国、自治体、事業省、消費者それぞれが行うべき取り組みやリサイクル等の数値目標を定める、「繊維製品における資源循環ビジョン・ロードマップ(仮)」の策定についても検討する。

○「繊維製品における資源循環システム検討会」報告書概要



●11月は下請取引適正化推進月間

中小企業庁及び公正取引委員会は、下請取引の適正化について、下請代金支払遅延等防止法(以下「下請法」という。)の迅速かつ的確な運用と違反行為の未然防止、下請中小企業振興法(以下「下請振興法」という。)に基づく振興基準の遵守を指導すること等を通じ、その推進を図っている。特に、毎年11月を「下請取引適正化推進月間」とし、下請法の普及・啓発事業を集中的に行っている。

○本年度の取組事業

- (1) 下請取引適正化推進講習会の開催(中企庁・公取委の連携事業)
- (2) 適正取引講習会(テキトリ講習会)の開催(中企庁独自事業)
- (3) 下請かけ込み寺の利用促進(中企庁独自事業)
- (4) 広報誌等への掲載・提示(中企庁・公取委の連携事業)

☆2023年度「下請取引適正化推進月間」キャンペーン標語

「見直そう」その一言で 救われる

◇適正取引支援サイト



◇下請かけこみ寺事業



◇公正取引委員会

令和5年度「下請け取引適正化推進月間」の実施について



●インボイス制度支援措置

今月から始まったインボイス制度については、令和4年12月に閣議決定された令和5年度税制改正大綱により中小事業者を対象とした負担軽減措置や、令和4年度第2次補正予算において小規模事業者持続化補助金、IT補助金の拡充が行われている。



また、公正取引委員会では、免税事業者とその引先との間で独占禁止法・下請法上問題となり得る行為について注意喚起を促している。

○財務省「インボイス制度、支援措置があるって本当!？」



○公正取引委員会「インボイス制度の実施に関連した注意事例について」



○国税庁「インボイス制度に関する相談窓口一覧表」



●綿工連産地・企業の新聞記事一覧（2023年9月）

繊維ニュース

『繊維街道 立志編』 マスダ 社長 増田英信氏(高島)

Ⓔ8月30日 “産地仲間”との出会い／Ⓕ8月31日 仕事の楽しさ模索中／Ⓖ9月1日 検反こだわり信頼獲得

- 9月 6日 タカヤ商事(備中) 「RNA」23冬 膨らみ感あるシルエット提案 今秋は好スタート
- 9月 6日 播州織産地 橋本裕司織布、コンドウファクトリー、小円織物など 多様な製品で魅力伝える 東京ギグショーで訴求
- 9月 8日 ジャパンデニムデイズ ジーンズ製作工程を間近に 体験型イベントで
- 9月 8日 『クローズアップ』 広島県福山市長 枝広直幹氏 「官民一体でデニム発信」
- 9月12日 遠州産地 浜松で販売会や体験会 10月14日(土)、15日(日)
- 9月12日 万博ユニフォームに「ヨシ」 たまゆら、高麻(高島)など連携
- 9月12日 クラボウ 三備会で親睦深める
- 9月13日 『クローズアップ』 高島織物工協組の理事長に就いた中村正博氏 人手不足解消が最優先
- 9月13日 倉敷市 デニム、繊維産業に触れるツアー ショーワ(岡山)、丸進工業(岡山)など訪問
- 9月14日 広島県福山市 海外向けバイヤーへ訴求 12月にデニム商談会
- 9月15日 ジーンズソムリエ 資格認定試験を実施 来月中旬に合否判定
- 9月19日 イオンリテール 再生綿使いのジーンズ カイハラ(広島)製生地地のプレミアムラインも
- 9月21日 「セトインランドリンク」 デニムの可能性発信 倉敷でアート展開催 10月7~9日
- 9月22日 イオンリテール PBの「匠ジーンズ」刷新 カイハラ(広島)のデニム生地採用
- 9月22日 ビームス 布積層板で雑貨 セイシヨク(岡山)のニューノスと協業
- 9月25日 三備産地 デニム生産おおむね好調 輸出伸びるも工場により濃淡
- 9月25日 遠州産地 休耕田生かし綿花栽培から製品へ
- 9月26日 ニトリHD カーテン地製造の維研(江南)を子会社化 ハイクラスの市場開拓
- 9月27日 デニムマッドネス 既製品事業が拡大 クロキ(備中)製の13^号セルビッチ使用
- 9月28日 JAFIC ファッション雑貨に需要 都内でマッチング商談会 <織馬鹿>貢織布(播州)出展
- 9月28日 『特集ジーンズ別冊23AW』 世界で認められる日本のデニム&ジーンズ

- ・備後の若手プロジェクト「デニムのイトグチ」「世界一のデニム産地」で未来を語る
カイハラ(広島)営業部 森年木綿子氏、篠原テキスタイル(広島)社長 篠原由起氏出席
 - ・デニム関連有力企業トップに聞く 成長見据えアクションを
カイハラ(広島) 執行役員営業本部長 稲垣博章氏 10月に東京で初の展示会
篠原テキスタイル(広島) 篠原社長 海外デニム展へ初出展
タカヤ商事(備中) 落合社長 RNA事業で出店推進
 - ・デニム製造 さらなる成長目指す クロキ(備中) LVMHと国内初のパートナーシップ
- 9月29日 『往来』篠原テキスタイル(広島) 篠原由起社長 福山の繊維産業の認知度向上のために情報発信

織研新聞

- 9月 7日 神戸ファッション協会の産地連携事業「ひょうご国」 大丸神戸店で新商品販売 播州織が参加
- 9月 8日 9月13日実施のジーンズソムリエ資格認定試験 昨年上回る申し込み
- 9月20日 滋賀・高島の葦使い、ユニフォーム販売のたまゆら 大阪・関西万博にユニフォーム提供
- 9月22日 イオンリテール「匠ジーンズ」再生コットン使用で刷新 カイハラ(広島)協業ラインも
- 9月22日 倉敷ファッションフロンティア オープンファクトリーイベント「織博」開催 クロキ(備中)、丸進工業(岡山)参加
- 9月26日 デニムが紡ぐアート展 岡山・美観地区で10月7日～9日に「セト・インランド・リンク」
- 9月26日 体験型デニムイベント 10月28、29日に見島で「ジャパンデニムデイズ」
- 9月27日 『織博トップに聞く』カイハラ(広島)執行役員営業本部長兼営業部長 稲垣博章氏 輸出先など新規開拓に力
- 9月28日 JAFIC 初のミニ・マッチング開催 雑貨に絞るより実のある商談に 織馬鹿(貢織布(播州))出展

●特許公開情報

2023年9月に公開された織物の製造方法に関する、特許公開情報です。

特許電子図書館 HP: <https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>

検索範囲: 4L048, D03D1/00～D03D27/00

[特許公開情報]

(2023年9月公開分)

<9月分>

項番	文献番号	出願人	発明の名称
1	特開 2023-122187	信越化学工業(株)	開織シリカガラスクロスの製造方法
2	特開 2023-123537	旭化成(株)	ガラスクロス、プリプレグ、及びプリント配線板
3	特開 2023-123956	東レ(株)	織物
4	特開 2023-124645	ENETEK(株) (株)不二越	炭素繊維電極材料



5	特開 2023-125411	(株)アルトスター	布地、装身品、寝具、及び衛生マスク
6	特開 2023-128576	(株)SHINDO	立体構造材
7	特開 2023-128652	帝人(株)	布帛および繊維製品
8	特開 2023-129413	旭化成(株)	ガラスクロス、プリプレグ、及びプリント配線板
9	特開 2023-129459	旭化成(株)	ガラスクロス、プリプレグ、及びプリント配線板
10	特開 2023-131220	信越化学工業(株)	ガラスクロス
11	特開 2023-131246	東レ(株)	潜在収縮ポリエステル複合糸およびポリエステル複合糸、並びにこれらを含む織編物
12	特開 2023-134014	東洋紡STC(株)	積層体、及び間仕切りシート
13	特開 2023-135640	ハイムバッハ ゲーエムベーター(独)	コンベヤベルト、特に抄紙機用の移送ベルト
14	特開 2023-136013	東英産業(株)	繊維部材、シール部材及び画像形成装置
15	特開 2023-137276	東レ(株)	フッ素樹脂系繊維及び該フッ素樹脂系繊維からなる布帛
16	特開 2023-137278	東レ(株)	エアバッグ用織物
17	特許 7339712	(株)カイトックホールディングス	ストレッチ・ガーゼタオル及びその製造方法
18	特許 7340183	日本エステル(株) ユニチカトレーディング(株)	芯鞘型ポリエステル複合繊維、及びその製造方法
19	特許 7342290	常元 将平(京都府)	作業モジュール及び作業補助システム

9月の行事

- 9月6日…………… 第11回日中韓繊維産業協力会議(中国・青島)
 9月12日…………… 「日本綿スフ織物工業組合連合会」清算終了総会(綿業会館)
 9月16日…………… 綿工連綿's 倶楽部委員会(大阪)

10月以降の行事

- 10月13日…………… 綿工連産地組合事務局会(泉州産地)
 10月16日…………… 経産省「繊維企業経営者トップセミナー」(三田共用会議所)
 10月31日～11月1日……JFW-Premium Textile Japan 2024A/W、Japan Creation 2024
 (東京国際フォーラム)
 11月30日…………… 綿工連/同交会監事会(綿工連会館)

いいものはきもちいい。
——こだわりの品質、ジャパン・コットン。

JAPAN
COTTON



Pure Cotton



綿100%
「ピュア・コットン・マーク」

JAPAN
COTTON



Pure Cotton

綿混率50%以上
「コットン・ブレンド・マーク」

JAPAN
COTTON



Cotton Blend

日本で生まれて日本に育った私たちは、日本人だけに分かる心地よさを知っています。たとえば、春の日溜まりのぬくもり、夏の打ち水の涼しさ、障子からもれる明かり、鈴虫の音色。日本人だからこそ分かる本当の快適さを、しっかりと保証するための印を作りました。
ジャパン・コットン・マーク。日本国内で製造した高品質の綿素材を使用した製品だけに、その優れた品質を保証して添付されます。